農学生命科学科

ゲノムから生産まで



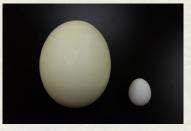




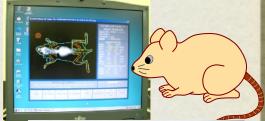






























農学生命科学科・新入生ガイダンス

- 1) 2020年度学科主任の挨拶
- 2) 担任から
- 3) 農学生命科学科の教科案内に基づいて
 - | 農学生命科学科の研究・教育理念 | | 授業科目の履修についての注意
 - Ⅲ. 3回生のコース分属について
- 4) CAP制、GAP制について
- 5) 学科教員からのお知らせ
- 6) その他、質疑

- IV. 4回生の研究室分属について

担任の自己紹介

氏名:

半田 裕一 (はんだ ひろかず)

所属:

植物育種学研究室・教授

所在場所:

3号館2階 3202室 (植物育種学研究室)

TEL: 075-703-5604

電子メール: hirokazu@kpu.ac.jp

1. 農学生命科学科の研究・教育理念

本学科は、「ゲノムから生産まで」をカバーする総合的な農学の教育・研究を行っている。

- ・ゲノム・エピゲノムの機能解明と効率的な育種
- ・人を含む動植物の未知機能の解明とそれを利用した物質生産 や農産物の品質改良
- ・作物栽培や家畜飼育に関する先端的な技術開発
- ・生物間相互作用の解明とそれを基礎とした病害虫管理
- ・生物多様性の解明・利用・保全
- ・農業経営・流通等

に関する教育・研究を進めており、新しい農業科学とそれに 関連した生命科学分野に対応できる高度な人材の育成を行っ ている.

農学生命科学科の求める学生像

- ① 生命科学とその応用に興味を持ち、未知の課題に挑戦する勇気と強い探究心をもつ者
- ② 日本や世界の農業と食料生産、その技術や流通、発展に興味をもち、専門知識を通じてそれらへの貢献を 志す者
- ③ 大学院等へ進学し、学問研究を深め、生命科学、農学、食料生産などの先端分野で人類の知と技術の地平 を切り開く者

農学生命科学科の特色

幅広い知識の修得による総合力の育成 総合力を養い、食料・環境・生命を深く学びます.

2コース制の導入(3回生時に選択) 植物生産科学/生物機能科学コースに分かれ,専門性を高めます.

生物多様性を活かした持続可能な農業・食料生産技術の開発 安心・安全な食料生産を目指します.

植物生産科学と生物機能科学との融合現在生じている食料・環境・生命の諸問題を解決します.

動植物の機能開発

基礎的生物科学の発展に基づき、動植物の機能を開発します.

取得できる資格

- •中学校教員免許(理科)
- ・高等学校教員免許(理科、農業)「教育職員免許法」に定められた単位を修得し卒業した場合
- ・ 学芸員資格 「博物館法」に基づき生命環境学部で定められた科目を履修し 単位を修得した場合

いずれの資格取得についても、必須の講義や実験が定められています。取得を考える場合は、履修登録の際によく考えてください。

コース・研究室への分属

植物生産科学コース

生物機能科学コース

研究室での卒業研究

4回生

研究室での卒業研究



専門講義と実験

3回生

専門講義と実験



3回生進級時にいずれかのコースを選ぶ



1、2回生 共通の講義・実験で基礎を養う

||. 授業科目の履修についての注意

1. 今年度の履修登録について

既に案内が送られていることと思いますが、 前期の履修登録期間は4月29日(水)~5月14日(木)です。 この期間に忘れずに、キャンパスWEBシステムから登録してください。

参考資料

- · 2_令和2年度(2020)履修登録手続きについて (2020年度入学生).pdf
- (新入生用) 京子のオンラインガイダンス(動画)
 https://www.youtube.com/watch?v=djBTe7VGD4M&feature=youtu.be

11. 授業科目の履修についての注意

3. 3回生に進級するための要件

教養教育科目:

外国語12単位(1つの外国語8単位と他の1か国語4単位)以上 新入生ゼミナール2単位 情報処理基礎演習2単位 スポーツ実習2単位 キャリア入門講座2単位, ケースメソッド・キャリア演習2単位

専門教育科目:

学部共通科目の生命環境学概論2単位を含む4単位以上 学科基礎科目のうち16単位以上 学科専門科目のうち10単位以上

- ・2回生修了時までに習得しなければ、3回生に進むことができない.
- · 3回生に進み得ないものは、3回生以上に配当してある専門教育科目の うち、講義は受講できるが、実験、実習、演習は履修できない。

Ⅱ. 授業科目の履修についての注意

4. 『専攻科目演習』『専攻科目実験』『卒業論文』に着手するための条件

教養教育科目:40単位以上(3回生への進級条件22単位を含む)

専門教育科目:

学部共通科目の4単位(「生命環境学概論」2単位を含む)

学科必修科目の4単位(「科学英語I」と「科学英語II」)

学科基礎科目の16単位

学科専門科目の16単位(但し「植物生産科学基礎実験」および「植物生産科学専門実験」,または「生物機能科学基礎実験 I、II、およびIII」を含む)

を含む70単位以上

上記を、3回生修了時までに習得しなければ、『卒業論文』および『専攻科目演習』・『専攻科目実験』の履修はできない.

||. 授業科目の履修についての注意

5. 卒業するための要件

教養教育科目42単位以上と専門教育科目82単位以上の合計124単位以上。

教養教育科目:

外国語12単位(1つの外国語8単位と他の1か国語4単位)以上 外国語を除く教養教育科目(基盤教育科目,総合教育科目,展開教育科目,主題研究科目,キャリア教育科目)から30単位以上 (但し,新入生ゼミナール2単位,情報処理基礎演習2単位,スポーツ実習2単位,キャリア入門講座2単位,ケースメソッド・キャリア演習2単位,合計10単位を取得単位に含むこと)

専門教育科目:

学部共通科目の生命環境学概論2単位 学科専門科目のうち必修科目12単位を含む 必須科目14単位と選択科目68単位以上

Ⅲ. 3回生のコース分属について

- 1. 農学生命科学科の 2 つのコース (生物機能科学コース, 植物生産科学コース) について, 本人の志望に基づいて 3 回生のコース分属を決定する。
- 2. いずれのコースも分属対象者の1/2+5名を限度として、コース分けをおこなう。
- 3. いずれかのコースで希望者が限度を超えた場合,まず話し合いによって,人数枠の調整をおこなう。それが不調に終わった場合,2回生後期までに配当されている,卒業に必要な科目の全科目の素点平均を参酌して,調整する。
- 4. コース分属にあたっては、あらかじめ 2 回生の前期に全員の希望調査をおこなう。次に 1 月末までに正式にいずれかへのコース希望の再調査をおこない、その結果と試験成績に基づき 3 月末日までに正式にコース分けを決定する。
- 5. コース分属に関わる一切の業務については学年担任が担当する。

IV. 4回生の研究室分属について

 それぞれのコースで定められている。詳細は、それぞれのコース の分属の規則を参照してください。

参考資料

- 3_植物生産科学コース研究室分属実施規則.pdf
- 4_生物機能科学コース講座分属方針.pdf
- 2. 研究室への分属の業務は、それぞれのコース主任が行う.
- 3. 前項で定めた「『専攻科目演習』『専攻科目実験』『卒業論文』に着手するための条件」を満たさない者は研究室に分属出来ない。この場合、当該学生の分属予定は取り消し、次年度以降の研究室分属において、再度選考されるものとする。
- 各研究室の内容は、V.農学生命科学科の教員一覧、VI.農学生命科学科の研究内容、ならびに専攻科目の教授内容を参考に、教員に事前に相談して十分把握しておくこと。

学部卒業生の進路 大学院博士前期課程修了生の進路

「教科案内」の各研究室にある資料を参考にして下さい

CAP制、GAP制に関して

CAP制とは?

年間に履修登録できる単位数には上限が設定されてます。

GP制とは?

各科目の成績はGP(Grade Point)で算出されます。また、その平均値をGPAといいます。

いずれも、単位取得時にきちんと理解していることが必要。

参考資料

5_CAP&GPA解説.pdf

教員からのお知らせ

・基礎実験(化学、生物学、物理学実験及び実験法)の履修について参考資料

6_生物学実験及び同実験法・化学実験及び同実験法・物理学実験及び同実験法説明.pdf

今年度に限っての注意

- 1. 各実験(化学:実験A-E, 生物:実験A-F, 物理:実験A-H)は, 対面で実験が行えるまで休講とします(オンラインでは行いません)。
- 2. 共通項目である「共通1,2」は, オンラインで行う場合は, 5/22, 5/29に行います(ただし, 中止となる場合はメール, HP等で連絡しますので注意すること)。
- 3.オンライン授業では、テキストを使いますので、各自、期日までに購入しておいてください。

教員からのお知らせ

研究倫理関係の資料もアップしてあります。研究者としての行動規範ですのでぜひ読んでおいてください。

参考資料

7_R2研究倫理研修資料(R2.4学生・院生用).pdf

- 学科HPに学内のイベントや授業に関する情報なども掲載しま す。定期的にチェックして下さい。
- 今回のチーム「農学生命科学科新入生ガイダンス_200428」を今後「AgricLife class 2020」と改称して、皆さんの間のコミュニケーションを図るためのホームルーム的に運営していきたいと思います。担任や学科からの連絡等も書き込みますので、ぜひ、頻繁にフォローしておいてください。皆さんからの書き込みも歓迎です。